



愛知長久手ロータリークラブ

2012~2013

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター

会長 安田茂樹 幹事 小谷恒夫 会報 吉田濱一

Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



奉仕を通じて 平和を



本日 第 476 回 例会 2012 年 10 月 9 日 (火 曜 日) 第 469 号

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング> 「我らの生業」

演題 : 職業奉仕委員月間に因んで

講師 : 地区職業奉仕委員会

委員 丹羽 司一さん

前 回 第 475 例 会 2012 年 10 月 2 日 (火 曜 日) 記 録

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

総合司会 伊藤広治クラブ奉仕委員長

<出席報告>

会員総数 21名 (免除会員1名)

出席者 11名 出席率 55.00% 前々回補正出席率 95.4%



カツカレー
サラダ
コーヒー

<来訪者>

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 安田 茂樹会長



皆さんこんにちは。先週9月25日(火)名古屋城北ロータリークラブの夜間例会に小谷幹事と一緒に出席してきました。他クラブの例会に出席いたしますといういろいろ勉強になります。「四つのテスト」は歌唱しておりましたので、当クラブは唱和していますが歌でもよいなと思いました。瀬戸RC、瀬戸北RC、犬山RC等会長幹事さんが出席し、ビジターも多く盛大な楽しく良い例会でした。今日は少し以前の話ですが、今も使える話だと思い紹介いたします。

【一日はトランクのようなもの】

世の中には、不平等、不公平が驚くほど多い。しかし、一日24時間という時間だけは、誰にとっても平等である。あとは使い方だけの問題だ。では、どうマネージメントするのがいいのか。イギリスの作家アーネスト・ベネット氏は「一日はトランクのようなものだ。やり方さえ知っていたら、その中に二倍のものを詰め込むことができる」と語った。確かに、きちんと整理されたトランクからは、二度と詰め込むのが不可能なほど多くの荷物が出てくる。それは、大きな荷物と大きな荷物の間に小物を巧みに詰めてあるからだ。時間の生産法も、これと同じだ。時間は大きく二つに分けられる。一つは、すでにスケジュールに組み込まれている「予約済みの時間」。ビジネスマンならほとんどが仕事関係で、会社を離れての異業種交流会や健康管理のスポーツクラブ通いもここに含まれる。もう一つが、予定表に組み込まれていない「活用できる時間」で、この時間をいかにうまく使うかが自分の実質的持ち時間を増やすコツといえる。一日最低でも8時間を仕事に、7時間を睡眠に、残りを通勤時間や食事、風呂等生活に欠かせない行為にそれぞれ費やすと、仕事上の自由時間はわずかしかなない。だが、一日の「予約済み時間」や「活用出来る時間」をつぶさに点検すると、あちこちに五分、十分、二十分といった隙間の時間が存在することが分るはずだ。これが「時間の穴」。この穴をうまく使えば、細切れとは言え、一日に一時間や二時間は捻出できるのだ。日本フリップス副社長の新将命氏は言う。「一日一時間としても一か月では三十時間、一年ではざっと三百六十時間も浮かせられる。三百六十時間といえば丸15日に当たる。睡眠を除いた起きている時間で言えば二十一日分。週末を除く一か月に相当する。一日数分間の時間の穴をいくつか見出すだけで、一年を十三か月にすることができる」。イギリスのあるビジネスマンは「私は忙しい」(I am busy)とは決して言わないという。「私は何々している」(I am occupied)と口にするのである。時間をきちんとマネージしている人特有の、自信あふれる言葉だ。

私もそうですが、急な予定変更のために時間を調整できるような仕組みを作ってください、忙しいから来れないとか、出来ないとかいうことが今後無くなるのではないかと思います。簡単に足し算引き算で時間を作ることはなかなか難しいですが、一度やってみる価値はあるかなと思いました。以上で挨拶終わります。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

林 正俊親睦活動委員

- ・中川さん卓話よろしくお願いします。本日もよろしくお願いします。
- ・本日もよろしくお願いします。
- ・中川さん卓話よろしくお願いします。
- ・中川さん卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願い致します。
- ・秋晴れのさわやかな気候となりましたね。本日の私のつたない卓話よろしくお願いします。
- ・本日もよろしくお願いします。
- ・中川清子さん卓話ご苦労様です。本日もよろしくお願い致します。
- ・中川清子さん本日の卓話楽しみにしております。おかげさまで10月1日念願の株式会社設立ができました。
- ・本日もよろしくお願いします。

“ 日本国 君がEーよね これからも ”

安田 茂樹
伊藤 広治
佐藤 文昭
田中 信子
中川 清子

林 正俊
松原 正敏
山田 文明

小谷 恒夫

(敬称略)

<幹事報告>

小谷恒夫幹事

- 1) 国際大会ポルトガル リスボン2013年6月23～26日
地区一括申込受付中(10/20) 大会登録料21,200円 食事も10,000円
- 2) 10月3日(水)・クラブ奉仕委員長会議 出席者:伊藤広治委員長
- 3) 例会終了後役員・理事会
- 4) ガバナー月信10月号 回覧お願い

<卓話> 演題 : 地区職業奉仕委員長会議報告

講師 : 中川 清子さん

去る8月28日(火)の11時40分より16時30分まで、名鉄ニューグランドホテルにて、「第2760地区職業奉仕委員長会」が開催され、出席してきました。内容としては

- (1)「職業奉仕を理解するために」
- (2)グループディスカッション「職業奉仕について」
- (3)質疑応答

という順番で行われ、グループディスカッションはコの字型にテーブルを囲んでグループ毎に座り、真ん中にグループリーダーが座りひとりひとりに質問を投げかけて答える形式でした。心に残ったのは、その地域で活躍したり、奉仕活動をした人(例えば、ボランティア、介護奉仕の方等)を年に1回選んで表彰するとか…。地域の方々に“ロータリークラブ”の名前を知ってもらえる良い機会だと思います、当クラブでもいづれそんなことができると良いと感じました。やはりほかでも“四つのテスト”を唱和している会もありました。各々のクラブのやり方を聞くのは、大変興味深く参考になりました。レジュメにある「木」の絵をご覧ください。「職業奉仕」とは、ロータリーの太い幹である。という意味です。根っこは“親睦、助け合い”であり、そこからのビル幹に“国際奉仕”“社会奉仕”と言った枝葉がある、という大変重要な部分です。という分かり易い絵となっています。

“四つのテスト”について、村井次期委員長の「日本語にするとニュアンスが少し違う・英語の方がその意味に含まれるものがわかる。」言われたのが印象的で英語でも記しておきます。

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1. 真実かどうか
2. みんなに公正か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- 1) Is it the TRUTH
- 2) Is it FAIR to all concerned
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP
- 4) Will it be BENEFICIAL to all concerned

(2) 四つのテストの解釈

① Is it the TRUTH? 真実かどうか

自分の言っていることと、行っていることに「うそ偽りはないか」「ごまかしはないか」それは自分自ら判断しようとするのです、このテストに照らして、誤りのない道を進もうとすることなのです。

② Is it FAIR to all concerned?

fairはfoulに対する語で、フェアプレイのように、既に日本語としても定着しています。。態度を形容する言葉です。公平では分配の掲揚になってしまいます。また、to all concernedがみんなにでは、肝心の concerned が抜けてしまっています。漠然として“みんな”にではなく、関わりのある人達、利害関係のある人たち、相違人たちみんなに、正々堂々と、後ろめいたことなく、やっているかという意味です。かかわりにある人たちとは、自分の商取引、企業活動に関係する人たちです。すなわち、得意先、取引相手、下請業者、従業員などです。そういう人たちみんなに、自分は正しいことをしていないか。第2のテストを試みるのです。



③Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP? 好意と友情を深めるか

will it buildというのは、それ以下に続く事柄を自分で作り出そうとしているが、自分の意思を確かめているのです。とすればgood willを“好意”という単なる親愛感の表現をとどめず、文字通り「善意」と訳す方が良いと思います。このテストは、自分の行動が善意の表れになっているかと、自分で確かめ、次いでその結果が友情を深めることにつながるかどうか。自問するのです。

④Will it be BENEFICIAL to all concerned? みんなのためになるかどうか

これも第2句と同じ用法で、concernedを略して漠然となってしまうと、このテストが物差しの役目を果たすのに不十分になってしまいます。第4区の意味は、お得意、仕入れ先、下請、従業員といった自分の企業に関係しているすべての人たちのためになろうと考えて、自分の職業生活に従事しているか、それを自ら確かめることなのです。

(3) 四つのテストは一つの言葉である。

「四つのテスト」が、原典の英文では、The Four-Way TestとなっておりFourとWayがハイフンでつながれた一語となり、従ってTestも複数でなく単数である。Four-Wayと言え、それは四本の道ではなく十字路なのだ。「四つ辻」に立って正しい進路に思いめぐらすということです。この四つの言葉一体なのです。このうち1つだけ、出来ても合格で貼りません。この四つともできなければテストに合格したことにならないのです。

(4) 四つのテストは、言葉・行動だけでなく心の中の考えが大切である。このテストの前文は、The Four-Way test Of the things we think, say or doとなっています。言行はこれらに照らしてからと訳していますがthinkの訳が抜けています。原作者のハーバード・テーラーは、心の中の考えこそ第1番に大切であると解説しています。心の中の考えが正しければ、外に現れる言葉も行為も正しくなる。一方邪心を持ちながらいくら言葉や行為が立派でも、それは偽善というものだと言っています。「言行」だけでなく、その前に「think」とあるように四つのテストに反することはしてはいけなく、考えてはいけないということです。

ところで「四つのテスト」も、私の解釈をもってすれば結局二つに要約されます。これは(1)真実かどうか・(2)みんなに公平か・(3)好意と友情を深める・(4)みんなのためになるかどうかと四本建てになっていますが、よく考えてみると(1)と(3)・(2)と(4)は表裏一体と野茂で同じことの原因-結果でしかありません。これをバラバラにして単独に会社きゅするととんでもない誤解が生じたりします。例えば、いくら本当の事だからと言って、本人が内緒にしておきたいような私事まで暴き立てていいのでしょうか。病人に向かって本人が落胆するような事実をそのまま正直に告げることが果たして行為と友情を深めることになるのでしょうか。反対に、多少誇張した嘘-つまりお世辞だって、相手がしそれによって元気を出し生きがいを感じるようになるならそれはやはり真実=真心であって、立派な思いやりの行為です。

(注)また「公平か?」というのは原文ではFairで、正しくは「公明正大か」という意味でしょうが、これとて独りよがりの「俯仰天地に愧じず」などという思い上がりでは困りますし、まして、不法利得を仲間うちで公平に分配するなどと言うことを許しているものではありません。「みんなのため・・・」という文言は、原文に“...to all concerned”とある様に、利害関係を持つすべての人たちに対して、ということであって即ちそれでこそ公明正大なのです。これでお解かりいただけたと思いますが、「四つのテスト」は結局真心と公明正大を具体的に、誰にでも理解しやすいよう、敢えて四ヶ条に分けて説明したに過ぎない、と考えられます。(佐藤千壽著 世相四つのテスト)

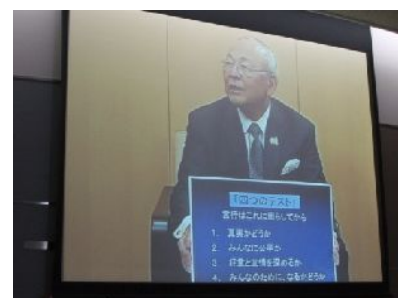
「ロータリーの軌跡と展望及びロータリーの基本についての解説」

“一番”とか“最高”とかいう言葉を使うのをやめました。製品に関して真実だけを述べていました。二ヶ月を過ぎ破産状態の会社はもう一度利益を上げているようにみえました。ハーブは4人の部長を部屋に呼び入れました。一人はローマンカソリック、一人はユダヤ正教、もう一人はキリスト教・サイエンス、4人目は長老教会派でした。ハーブは彼らに24語の言葉を見せました。『この四つのテストは何か自分の信じている宗教の教義や理念に反するものがあるか』と一人一人尋ねました。皆は『いいえ』と答え、四つのテストに賛同して全従業員に覚えてもらい、各自の対人関係に用いてもらうことにしました。『必要なときに誰でも仕える簡単なテストだよ』と説明されました。ファンファーレもメロドラマありませんでした。従業員たちは印刷された言葉を手にして暗記しました。易しさが効果的で彼らの興味を引き、その言葉は働く者の倫理的尺度となりました。会社はある印刷業者に、驚くほど安い価格で大きな注文を出したところでした。注文の品が配達された後でその印刷業者は500ドルの見積もりミスに気が付きました。損害を覚悟の上、業者は会社に損失の一部を補てんしてもらえまいかと打診しました。法律的には会社はそのミスを無視して利益を得ることができたであります。会社はまだ多くの負債を抱え、一戦も無駄にできなかったのです。『印刷屋は損失を被るべきです』と一人の重役が言いました。『私たちは誠意を持ってやってきました。私たちが負担するものではありません』『しかしそれは四つのテスト2、に反します』と別の重役が言いました。『当事者全員にとって公明正大か?』沈黙の一瞬が訪れました。そして最初に発言した重役の『会社がその500ドル全てを払う』という提案が採決されました。クラブ・アルミニウム社の事業は、躍進を続ける5年目の終わりには、負債を全額返済したうえ利益を出せるようになりました。15年後には株主たちに大きな利益配当を払いました。社長の四つのテストは観念論ではなく、優れた実物的な物でした。ハーブは『このテストの効能は、先ずこの四つのテストを暗記し、しかる後に各自の思考、言語及び行動をこれによって作るべきである。いまや四つのテストは有益な行為の尺度としてすべての業界、政府、学校などで使用され立派な成果を上げている。それは正しい思考の手引きであり、これを暗記していつも他人との関係に適用すれば、もっと有効でかつ深い友情を築くことができよう。もし諸君が各自の思考、言語、行動を四つのテストに照らして行動する習慣を作れば、他の人々から

職業奉仕の実践例（土屋亮平）

私の地元でございます千葉県野田というところがございまして、ここにキッコーマン醤油、昔は野田醤油と
いったんでございますが、キッコーマン醤油という今はございますが、個々のお話でございます。天然醤油を
醸造いたしますのには、1年から1年半かかるんだそうです。お醤油をねかせておいて熟成させるために、そ
れと大豆の歩留まりが60%と大変効率の悪いものでございます。そして戦争中戦後、この大変物の少ない時
に、アミノ酸醤油というものを開発いたしました。皆さんご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、これは大
豆を塩酸で分解させるわけです。そうしますと、この製造期間が1週間で出来上がります。大豆の歩留まりも
80%と大変効率が良い製法でございます。但し、味はあまりほめられたものではない、というのが現状でござ
いまして、学校給食によりまして、子供たちが要職に慣れてまいりました。だんだんと醤油離れが始まりまし
て、野田醤油もそのころからソースに力を、ケチャップ等に力を手掛けるような、そのような方向に向かいだし
ました。そこへ、たまたま啓三郎社長が就任いたしまして、この方は野田ロータリー・クラブの初代会長でござ
います。今から49年前に創立いたしました。茂木啓三郎社長は、これはゆゆしいことである、この醤油離れを
何とか食い止めなければいけない、と言うことで、会社あげてこの開発に力を入れました。たまたま、あの
野田醤油、ちょっと話が飛びますが、実は野田醤油というのは、野田の町に8つの工場がございまして、これ
を統合して野田醤油というふうな会社に、戦後なったんでございますが、その8つの工場その各々に研究課
題を提示したそうでございます。そして、苦労の末、新式2号、私どもはこれを発明2号というふうに地元では
言っておりますが、新式2号という手法を開発致しました。これは、天然醸造とアミノ酸醤油のいいところを
取った製造方法でございます。それに麴を加えて2ヵ月間熟成させる。そうしますと、やはりこの大豆の歩留
まりは80%台を維持できるという大変効率の良い、また味もまあまあということで、醤油製造の革命とまで言わ
れた、大変有名な話でございます。私ども地元では「職業奉仕」と言いますと、この話がもっぱら使われたわ
けでございます。野田醤油では当然これは特許を取るべきだ、と言うことで始まりましたんですが、この啓三
郎社長は、特許も取らず無条件で無料公開しました。啓三郎社長の説によりまして、醤油離れを止めるのに
はうち一社では間に合わない、全醤油業界全体がこの方法によっていい製品をお役様に提供しなければ生

普段はつい会社、または自分の利益の追求(売上)に走っているのですが、毎週ロータリーの例会に出席し
て、大きな声で『四つのテスト』を唱和し、「職業奉仕」の心を自分は持って仕事をしているのか?と振り返り、
心を清々しく、心新たに職場に帰る、という時間にもしてもらえば、うれしい限りです。



10月21日(日)	10月23日(火)	10月28日(日)	11月6日(火)
10月16日(火)振替 職場例会・家族日帰り旅 行	卓話:地区米山委員会 講師:楊 麗 娟様 (トヨタ博物館)	10月30日(火)振替 地区大会 (ナゴヤキャッスル)	卓話:地区R財団委員会 (トヨタ博物館)